



篠根学園はこんな学校を目指します (令和5年度保護者説明会資料)

令和5年4月17日(月)
文責 校長 山本幸子

学校経営スローガン

「ひとりも子供を諦めない教育の実現」

目指す学校像

- 地域と共に歩む学校を目指します。
- 信頼される学校を目指します。
- 安心して学べる学校を目指します。

具体的な取組

- ① 地域の教育資源を活用した体験活動の充実
- ② 保護者との連携と積極的な情報発信による社会に開かれた教育課程の実践
- ③ 絆が生まれ、子供の個性を伸ばす教育活動の実践



目指す児童生徒像

- 目標に向かって進んで学ぶ子供を育てます。
- 素直で思いやりのある子供を育てます。
- 心身を鍛え、たくましく生きる子供を育てます。

具体的な取組

- ① 9年間をつなぐ授業とキャリア教育の推進
- ② 子供同士の関わりを大切にする学級経営の充実
- ③ 子供の協働性を高め、生きる力(主体性)を育む学校行事の実践

目指す教職員像

- 人間性豊かで信頼される教職員集団を目指します。
- 使命感をもち学び続ける教職員集団を目指します。
- 教育的愛情をもち子供と共に歩む教職員集団を目指します。

具体的な取組

- ① 子供の思い、保護者の思いに寄り添う指導・支援の徹底
- ② 保護者へのきめ細やかな連絡や家庭訪問の実践
- ③ 教育者としての「VSOP」を發揮する組織的な関わりの充実

VSOP (Vitality(活力) Speciality(専門性) Originality(個性) Personality(人間性))

令和5年度の教育方針と具体的な取組

～どんな子も一人にしない、見放さない
目指せ！子どもが来たくなる面白い(ワクワクドキドキする)学校～

- 「WebQU」と「学級力アンケート」を活用した学級経営
- 全校欠席ゼロ10回ごとの全校お楽しみ集会
- 児童生徒の主体性を育む楽しい学校行事
- 積極的な学校公開・授業参観
- HPの毎日更新(平日)と子供の成長を伝える学校便り・学年便り
- PTA総務部との連携を図った特色ある体験活動



- 前期課程教科担任制と前・後期教員の相互乗り入れによる授業
- タブレットとデジタル教科書を活用したわかりやすい授業
- 指導者の複数配置、少人数制指導、取り出し指導による個別指導
- 学校・家庭・医療の連携による個に応じた適切な指導・支援
- 電話や手紙による保護者へのきめ細やかな連絡
- 欠席連続2日で行う家庭訪問